

## ようこそ都留へ！ 都留文科大学で入学式



■(午前の部 中野さん)

4月5日(木)都の杜うぐいすホールにおいて、平成24年度の都留文科大学入学式が、午前(初等教育学科、社会学科、大学院等)・午後(国文学科、英文学科、比較文化学科)の2部制にて執り行われ、学部生など791名、大学院生15名の新入生が都留市での新しい生活をスタートさせました。

新入生代表の言葉として、初等教育学科の中野さん(午前の部)は「全国から学生が集い、地域との交流も盛んな恵まれた環境の中で、勉強だけでなく、サークル活動などを通して多くの方と交流を深め、心身ともに成長していきたい」と、また、国文学科の山田さん(午後の部)は「歴史ある文大の学生として恥じることの無いよう、自覚と誇りを持ち、自分自身の成長、夢の実現へとつなげていきたい」とそれぞれの目標・決意を述べてくれました。

## 親子工作教室が開催されました！

■制作に熱中する子どもたち。当日はあいにくの雨でしたが、夢中で作業をしていました。



4月14日(土)、谷村第一小学校にて親子工作教室が開催されました。

当日は親子でソーラーカーやクラフト飛行機を作りました。子どもたちが主体となって制作するというルールの中、悪戦苦闘しながらも時には親の力を借りてソーラーカーを作り上げていきました。制作を通して親子で協力し、とても有意義な時間となったようです。

## 交通安全パレードが行われました！



■当日のパレードの様子参加者による誓いの言葉の発表も行われました。

4月7日、「春の全国交通安全運動」に伴う交通安全パレードが行われました。

交通安全の向上と交通マナーの向上と交通安全を願い、合同庁舎での開会式後、パトカーの先導で初参加のハーレーダビットソン山梨都留クラブをはじめ、トランペット鼓隊、ボーイスカウト、ガールスカウト、川茂・東桂保育園児、ヴァリエ都留団員、各種協力団体の総勢500人が参加し、賑やかに交通安全をアピールしました。

## 都留市の人口

H24.4.1現在  
男 15,517人 (-99)  
女 16,048人 (-103)  
計 31,565人 (-202)  
世帯数 11,983世帯(-130)

## 5月の納税

固定資産税  
(第1期・全期前納)  
納税には安全で  
便利な口座振替を  
ご利用ください。

## 都留市民憲章

わたしたち都留市民は  
○健康で明るいまちにいたします。  
○自然を愛し、美しいまちをつくります。  
○文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。  
○たのしく働き、活気ある産業のまちに育てます。  
○たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくります。



市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



## 交通ルール・マナーを守りましょう！！

■毎年市内の子どもたちのために帽子を寄贈していただき、ありがとうございます。児童のみなさん大切に使いましょう！！



3月28日、市長公室において、黄色い帽子(交通安全帽子)の贈呈式が行われました。

35回目を迎える今年度も山梨県黄色い帽子を贈る会より、市内の新入学児童に向けて292個の黄色い帽子が贈られ、児童の健康と成長を願う心とともに市長に手渡されました。

日頃から交通安全の意識を持ち交通ルールと交通マナーを守って安全な運転に心がけましょう！

## 地域に根付いた文庫活動!! 佐波佳子さん子ども文庫功労賞受賞!



3月28日、佐波佳子さんより平成23年度子ども文庫功労賞受賞の報告が行われました。

佐波さんは1979年より「一坪図書館」事業に参加し、自宅を図書貸出のために開放し、一坪図書館として地域読書推進活動を始めました。

1987年にはご自身の後輩にあたる都留文科大学児童文化研究部の学生と共に、「たんぼぼ文庫」を開設し、子どもたちの読書活動や、後輩たちに活躍の場を提供し後進の指導・育成にも尽力され、現在では後輩の方々が各地で同じように活動をされているそうです。事業が廃止した現在も文庫活動を継続されています。

佐波さんおめでとうございます。

## 小型動力ポンプ付積載車を貸与しました!

都留市では、消防団に配備されている消防車両のうち2台を更新整備し、東桂分団第一部(十日市場)、宝分団第五部(平栗、厚原、加畑)に貸与しました。

3月27日に行われた貸与式には、地元消防関係者及び自治会関係者が出席し、両部の部長に市長から貸与が行われました。

貸与された小型動力ポンプ付積載車は、地球環境に優しいオイルレス真空ポンプを装備した最新鋭の消防ポンプが積載されており、火災、風水害、地震などの各種災害現場などで、地域防災の要として活躍するものです。

